

キラリと光るダイセル製品のお得情報が満載！
キラきら情報通信@ダイセル

祝ノーベル賞！！ Benjamin List先生のご研究に ダイセルキラルカラムが使用されています！



今年のノーベル化学賞は「不斉有機触媒の開発」の業績に対して Benjamin List先生（マックスプランク石炭研究所/北海道大学化学反応創成研究拠点）およびDavid W. C. MacMillan先生（プリンストン大学）に授与されました。

Benjamin List先生が2000年に報告された「Proline-Catalyzed Direct Asymmetric Aldol Reactions」の文献(1)には光学純度を測定する際に、

ダイセルのCHIRALPAK® ADが使用されています。

また、David W. C. MacMillan先生が2000年に報告された、「New Strategies for Organic Catalysis: The First Highly Enantioselective Organocatalytic Diels-Alder Reaction」の文献(2)のsupporting informationにダイセルのCHIRALCEL® OD-H 及び CHIRALPAK® AD 使用の記載があります。

光学純度の測定にダイセルキラルカラムを使用いただいたことに感謝するとともに、ノーベル賞のご研究にお役に立てた事を大変光栄に思っております！

参考資料

- (1) List, B.; Lerner, R. A.; Barbas III, C F. J. Am. Chem. Soc. 2000, 122, 2395.
- (2) Ahrendt, K. A.; Borths, C. J.; MacMillan, D. W. C. J. Am. Chem. Soc. 2000, 122, 4243.
- (3) 2021年ノーベル化学賞は「不斉有機触媒の開発」に！ | Chem-Station (ケムステ) (chem-station.com)



次頁へ続く↓↓↓

お待たせいたしました！！ ダイセルキラルカラム新製品発売！



ダイセルキラルカラムに新製品が登場！ その名は「CHIRALPAK® IK」！！
CHIRALPAK® IK は、CHIRALPAK® IG と同じ「3-クロロ-5-メチルフェニルカルバメート」を置換基とする
新規なセルロース系キラルセレーターを採用した耐溶剤型キラルカラムです。
非常に高い分離能を有し、従来の耐溶剤型キラルカラムと併用することで、分離の可能性が広がります。

レンタルカラムもご用意しております！

chiral@jp.daicel.com へお問い合わせお待ちしております！

CHIRALPAK® IKの詳細はこちらから▶▶

<https://www.daicelchiral.com/products/chiralpak-ik/>

CHIRALPAK® IKリーフレットはこちらから▶▶

https://www.daicelchiral.com/wp-content/themes/daicel/assets/add_img/pdf/catalog/CHIRALPAK_IK.pdf

このチャンスを見逃すな！ CHIRALPAK® IK上市記念キャンペーン！

「CHIRALPAK® IK」の発売を記念して、「CHIRALPAK® IK上市記念キャンペーン」を実施します。

対象サイズのCHIRALPAK® IKご購入で

対象のiCHIRALシリーズ1本プレゼント！！

キャンペーン期間：2021年12月1日(水)出荷分～2022年3月31日(木)受注分まで

CHIRALPAK® IK 上市記念キャンペーン 詳細はこちらから▶▶

https://www.daicelchiral.com/wp-content/themes/daicel/assets/add_img/pdf/catalog/ik-joshi-campaign.pdf



発行元：株式会社ダイセル CPIカンパニー

〔東京〕 〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル

TEL: 03-6711-8222 FAX: 03-6711-8228

〔大阪〕 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB

TEL: 06-7639-7221 FAX: 06-7639-7228

ヘルプデスク フリーダイヤル：0120-780-104

HP：<https://www.daicelchiral.com/>